

地域保健福祉課

地域保健福祉課業務概要

地域保健福祉課では、管内3市をはじめ、医療・福祉・教育等の関係機関と連携を図りながら、広域的・専門的な保健・福祉業務を行っている。

保健事業を大別すると、母子保健事業、成人・老人保健事業、精神保健福祉事業、栄養改善事業を実施している。

地域の健康課題を検討し対策に向けた活動を推進するために、母子保健推進協議会、思春期関係者会議、地域・職域連携推進協議会、自殺対策推進のための研修会等を開催している。

福祉業務として、民生・児童委員、高齢者、障害者福祉に関すること、特別児童扶養手当の支給、母子父子寡婦福祉資金貸付等の事務の他、福祉関係機関等との連絡・調整業務を実施している。

また、管内の保健・福祉活動の充実・向上を図るため、保健師・看護師・栄養士等を対象とした研修会を開催している。

1 保健師関係指導事業

当所保健師は、地域保健福祉課・健康生活支援課・八日市場地域保健センターに配属され、管内市や関係機関等と連携を図りながら訪問指導や相談事業等の保健師活動を展開している。

(1) 管内概況

管内保健師就業数は、保健所9名、3市51名で計60名である。

表1-1) 管内保健師就業状況

(平成26年4月1日現在 単位:人)

区 分 年 度	総数	保健所	市町村				病院 診療所	福祉 施設	その他
			保健衛生	福 祉	介護保険	その他			
平成24年度	67	10	34	5	16	2	-	-	-
平成25年度	61	10	31	5	14	1	-	-	-
平成26年度	60	9	31	5	14	1	-	-	-
銚子市	17	-	10	1	6	-	-	-	-
旭市	20	-	12	2	5	1	-	-	-
匝瑳市	14	-	9	2	3	-	-	-	-

(2) 保健所保健師活動

ア 家庭訪問等個別指導状況

表1-(2)-ア 家庭訪問等個別指導状況

(単位：件)

種別	家庭訪問		訪問以外の保健指導		
	実数	延数	面接		電話
			実数	延数	延数
総数	101	163	968	1,117	406
感染症	9	12	30	45	80
結核	53	97	45	100	272
精神障害	7	11	32	82	20
長期療養児	4	5	87	87	3
難病	27	37	770	798	29
生活習慣病	0	0	0	0	0
その他の疾病	0	0	2	3	0
妊産婦	0	0	0	0	0
低出生体重児	0	0	0	0	0
(未熟児)	0	0	0	0	0
乳幼児	1	1	0	0	0
その他	0	0	2	3	2
訪問延世帯数	98	158			

(3) 保健師関係研修(研究)会実施状況

ア 管内保健師業務連絡研究会状況

表1-(3)-ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テ ー マ	主 な 内 容	参加 人員
平成26年 5月30日	・「保健師活動計画について(前年度の評価及び今年度の具体的取り組み)」	・各市の現状と課題について 情報交換等	14
7月31日	・「それぞれの担当事業から見る健康課題と対策について」 ・講演「管内の健康課題の共有と事業評価」	・グループワーク ・講演	31
11月10日	・講演「業務研究のあり方」 ・発表会「各市・保健所の業務研究について」	・講演 ・業務研究の発表	13
12月6日	・講演「笑顔学の基礎と実践～特定保健指導の面接業務にも役立つ笑顔のチカラ～」	・講演	28
平成27年 2月23日	・講演「保健師として成長を促す現任教育を推進するための方策」 ・グループワーク「自分が成長した事について(各経験年数別に)」	・講演 ・グループワーク	20

イ 所内保健師研究会

表1-(3)-イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
平成26年4月14日	各課の業務内容の情報交換、現任教育について、業務研究について	9
8月5日	新任期現任教育について、業務研究について	7
11月13日	業務研究について	6
平成27年3月25日	新任期現任教育の最終評価について、H27年度保健事業計画について	7

ウ 看護管理者研修会

平成26年度は実施なし。

エ 保健所保健師ブロック研修会

印旛・香取・山武・海匝保健所の保健師の資質向上を目的に各保健所が輪番に企画し研修会を開催している。平成26年度は、印旛保健所で実施した。

表1-(3)-エ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
平成27年 3月9日	講話「地区診断に基づくPDCAサイクルの実施～「保健活動・保健事業」計画書による検討～」 講師 千葉県健康福祉部健康づくり支援課 講演「そうだ事例検討をやろう“実践力アップ事例検討会”～みて・考え・理解して～」 講師 日本看護協会 健康政策部長 村中 峯子 氏	24

2 母子保健事業

(1) 母子保健推進協議会等

広域的な母子保健、医療、福祉施策を推進するため、母子保健・医療・福祉に関する関係機関及び団体並びに関係行政機関の職員、住民代表等を構成員に開催している。

「健やか親子 21」を推進するため、母子保健における現状及び課題や思春期保健対策等について、母子保健推進協議会及び思春期保健関係者会議を開催し協議した。

ア 海匠保健所母子保健推進協議会

表 2 - (1) - ア 海匠保健所母子保健推進協議会実施状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
平成 27 年 2 月 6 日	14	・海匠地域の母子保健の現状 ・未熟児・小児慢性特定疾患児等に関する地域支援のあり方について

イ 思春期保健関係者会議

表 2 - (1) - イ 思春期保健関係者会議実施状況

開催年月日	出席者数	会議内容
平成 26 年 8 月 11 日	33	・海匠管内の思春期保健の取り組み状況について ・情報交換・意見交換

(2) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第 25 条により医師から届出がなされたものであり、届出数は管外分も含まれる。

表 2 - (2) 人工妊娠中絶届出状況

(単位：人)

区分 妊娠週数	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度									
			総 数	20 歳 未 満	20 歳 24	25 歳 29	30 歳 34	35 歳 39	40 歳 44	45 歳 49	50 歳 以上	不 詳
総 数	264	152	172	9	32	26	36	37	29	3	—	—
満 7 週以前	116	91	66	2	7	10	14	17	15	1	—	—
満 8 週～満 11 週	127	50	91	4	22	12	19	20	12	2	—	—
満 12 週～満 15 週	6	2	4	2	—	—	2	—	—	—	—	—
満 16 週～満 19 週	6	8	7	1	1	3	—	—	2	—	—	—
満 20 週～満 21 週	8	1	4	—	2	1	1	—	—	—	—	—
不 詳	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(3) 乳幼児相談

療育発達相談

心身の発達についての診療と指導、障害児の療育相談等を、小児科医、保健師等により実施した。

表2－(3) 療育発達相談実施状況

(単位：件)

年 度	区 分	実施回数	実数	延数	結 果		
					要 医 療	要 観 察	異 常 な し
平成 24 年度		12	27	33	11	16	6
平成 25 年度		7	8	10	0	8	2
平成 26 年度		6	13	17	3	10	4

注) 平成 24 年度から結果の計上方法を変更した。

(4) 小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性特定疾患治療研究事業は、平成 17 年に児童福祉法に位置づけられ、平成 26 年 5 月 30 日には、「児童福祉法の一部を改正する法律（平成 26 年法律第 47 号）」が公布され、平成 27 年 1 月 1 日から新たな小児慢性特定疾病医療費助成制度が施行された。対象疾患は、旧制度 11 疾患群 514 疾病が整理・細分化され、14 疾患群 704 疾病に拡大となった。

表2－(4)－1 小児慢性特定疾患治療研究費受給者状況

(単位：件)

疾 患 名		平成 24 年度	平成 25 年度	銚 子 市	旭 市	匝 瑳 市
総 数		140	131	40	54	37
1	悪性新生物	21	18	8	6	4
2	慢性腎疾患	11	9	2	2	5
3	慢性呼吸器疾患	3	4	—	3	1
4	慢性心疾患	32	30	6	14	10
5	内分泌疾患	35	40	12	17	11
6	膠 原 病	2	—	—	—	—
7	糖 尿 病	8	7	2	3	2
8	先天性代謝異常	5	5	—	3	2
9	血友病等血液・免疫疾患	6	3	1	2	—
10	神経・筋疾患	11	11	7	3	1
11	慢性消化器疾患	6	4	2	1	1

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

表2－(4)－2 小児慢性特定疾病医療助成制度受給者状況

(単位：件)

疾 患 名	平成 26 年度	銚子市	旭市	匝瑳市
総 数	118	37	46	35
1 悪性新生物	14	6	6	2
2 慢性腎疾患	10	2	2	6
3 慢性呼吸器疾患	4	—	3	1
4 慢性心疾患	25	6	11	8
5 内分泌疾患	34	8	14	12
6 膠原病	2	1	1	—
7 糖尿病	5	1	2	2
8 先天性代謝異常	4	1	2	1
9 血液疾患	1	—	1	—
10 免疫疾患	—	—	—	—
11 神経・筋疾患	11	7	2	2
12 慢性消化器疾患	7	4	2	1
13 染色体又は遺伝子に 変化を伴う疾患	—	—	—	—
14 皮膚疾患	1	1	—	—

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

表2－(4)－3 千葉県子ども手帳交付状況 (単位：件)

年 度	総 数	銚子市	旭市	匝瑳市
平成 24 年度	12	4	5	3
平成 25 年度	5	3	2	0
平成 26 年度	0	0	0	0

※平成 18 年度以後は、交付希望者に配布。

(5) 母子保健関係研修会

表2- (5) 母子保健関係研修

研修会の名称	開催年月日	参加者数・職種	内 容
母子保健推進員研修会	平成 26 年 5 月 27 日	72 名 推進員、保健師等	講演「歯周病が及ぼす影響～胎児から高齢者まで～」
思春期保健講演会	平成 26 年 8 月 11 日	33 名 養護教諭・管内保健師	講演「こころの成長を育む思春期教育～子どもたちへ伝えること～」
新生児・妊産婦訪問指導従事者研修会	平成 26 年 11 月 27 日	21 名(管内 15 名) 保健師・助産師	講演「食物アレルギーについて」

(6) 乳幼児救急医療講習会

子ども・子育て応援プランに基づき、次世代育成推進対策の一環として平成 17 年度から「乳幼児の病気や事故の予防啓発・教育事業」として乳幼児の保護者、市職員等を対象に実施している。

平成 26 年度は実施なし

(7) 不妊対策事業

特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療（体外受精・顕微授精）実施者を対象者に千葉県特定不妊治療費助成事業実施要綱に基づき経費の助成を平成 17 年 1 月から開始している。

平成 26 年 4 月 1 日以降、新たに助成制度を利用される方のうち、初めて助成を受ける際の治療開始時の妻の年齢が 40 歳未満の場合、年間助成回数と通算助成期間の限度は廃止され、通算助成回数は 6 回までとなった。

表 2- (7) 特定不妊治療費助成実施状況

年 度	実件数	延件数	内 訳		
			体外受精	顕微授精	その他
平成 24 年度	67	118	25(9)	53(15)	40(27)
平成 25 年度	66	r 113	26(9)	r 55(20)	r 32(18)
平成 26 年度	83	132	22(3)	64(24)	46(22)

() 内再申請数

(8) 旭中央病院との母子保健連絡会

本会議は平成20年度より開催しており、総合病院国保旭中央病院において医療を受ける海匝・香取・山武健康福祉センター管内の母子への切れ目ない支援体制の推進、向上を目的とし、年1回開催している。

表2-(8) 母子保健連絡会

開催年月日	参加者数・職種	内容
平成26年 6月5日	36名(管内9名) 医師・保健師・看護師・助産師・臨床 心理士・言語聴覚士・社会福祉士	(1)旭中央病院における取り組みについて (2)海匝・香取・山武地域の取り組みについて (3)平成25年度の事例検討状況について (4)連絡窓口・連携体制の確認

3 成人・老人保健事業

(1) 市町村健康増進事業

健康増進法に基づき、生活習慣病の予防と早期発見、壮年期からの健康保持増進を図るため、市町村が実施主体となって各種保健事業を実施しているものである。

保健所は、これらの事業が円滑にかつ効果的に実施できるように支援している。

(2) 介護サービス施設・事業所設置状況

管内には、介護老人保健施設7施設・訪問看護ステーション9施設がある。(地域資料編に記載のとおり)

ア 介護老人保健施設実地指導

千葉県老人保健施設実地指導要綱に基づき、印旛健康福祉センター監査指導課とともに1施設について実地指導を行った。

(3) がん登録事業

県内におけるがんの発生・死亡・受療状況を把握し、がん対策の基礎資料にするため、医療機関及び健康福祉センターから定期的に情報提供したものを、がんセンターにおいて集計・解析を行っている。

(4) がん検診推進員育成講習会(香取健康福祉センター主催)

各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等(以下「推進員等」という。)に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

がん検診推進員育成講習会実施要領により、香取・海匝との合同実施している。

事務局は輪番制で、平成26年度は、香取健康福祉センターが主催として実施した。

表3-(4) がん検診推進員育成講習会

開催年月日	参加者数	内容
平成26年 12月8日(月)	38名(管内12名)	講演「減塩の必要性和地域の取り組み」 講師 国立循環器病研究センター バイオバンクNCBN推進室長 高田 彰 先生

4 一人ひとりに応じた健康支援事業

平成24年度までは「性差を考慮した健康支援事業」を実施。女性が自己管理できるよう健康相談や健康教育を行い、女性の健康づくりを総合的に支援することを目的としていた。

平成25年度より、生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じ、的確な自己管理が出来るよう支援することを目的としている。

(1) 健康相談事業

平成24年度までは、「性差を考慮した健康支援事業」として「女性のための健康相談事業」を行っていた。思春期以降の全年齢層の女性を対象に、保健師により心身両面にわたる健康問題について相談指導を行っている。更年期の健康問題のみならずうつ状態や家族や職場の人間関係などのメンタル面まで相談内容は多岐にわたる。

平成25年度より、「一人ひとりに応じた健康支援事業」として健康相談事業を行っている。

表4- (1) 健康相談実施状況 (単位：件)

年度	区分	回数	相談数		電話相談
			実数	延数	
平成24年度		—	2	2	2
平成25年度		—	2	2	2
平成26年度		—	11	13	13

(2) 健康教育事業

対象者が自分自身の健康状態や生活習慣を振り返り、今後の健康の保持・増進につながる知識・技術を学べるように、管内の健康課題に沿って健康教育を行っている。平成26年度は労働基準監督署の依頼を受け、2回健康教育を実施した。

表4 - (2) 健康教育事業

開催年月日	健康教室	参加人員
平成26年10月7日	匠瑤市理容組合講習会 講演「更年期男性の健康」	60名
平成26年11月18日	講演「生活習慣病およびロコモティブシンドローム 対策について」	77名
平成26年12月9日	講演「「メタボ」より怖い？「ロコモ」の脅威～メタボは怖い！ロコモは辛い！～」	13名

5 総合的な自殺対策推進事業

自殺が大きな社会問題となっているが、自殺の危険因子であるアルコール依存症について、関係各機関を対象に、講習会や事例検討会を開催し、地域における自殺対策の推進を図った。

(1) 相談対応に対する啓発・周知

表 5 - (1) 関係者研修会実施状況

開催年月日	参加数	内容
平成 26 年 11 月 6 日	11 名	自殺対策に関する事例検討会 講師：ちば心理教育研究所長 光元和憲
平成 26 年 11 月 12 日	10 名	自殺対策に関する講習会 講師：浅井病院 医療福祉科長 作田 滋

(2) 啓発・冊子の配布

当センター主催の心の健康講座の参加者にマスク「あなたの行動が自殺を防ぎます」を配布し、当センター来所者にリーフレット「あなたの周りに悩んでいる人はいますか」を配布した。

また、当センターだよりに「つながる、いのち、自殺から守りたい」と題して、自殺予防のセルフコントロールに関する内容を掲載した。

6 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健の連携により、生活習慣病の予防と健康寿命の延伸を図ることを目的に各種保健事業の共同実施等、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制の整備を推進する。

平成26年度は、協議会1回、作業部会を2回開催。また、関係機関との共同事業として、地域住民の健康づくりに対する意識を高め、食生活改善と減塩啓発につなげるため、減塩推進標語の募集と減塩啓発普及用「リーフレット」・「のぼり」を作成し、啓発普及に努めた。

表6- (1)海匠地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
平成27年2月18日	17	<ul style="list-style-type: none"> ・「減塩1日1g!」生活習慣病予防のための食生活改善の推進 ・がんの早期発見・早期治療のためのがん検診受診率向上 ・メタボリックシンドローム減少のための特定健診受診率の向上と特定保健指導実施率向上

表6- (2)海匠地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
平成26年7月1日	9	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度減塩推進標語の実施について ・(新)減塩ちらしの作成について ・減塩レシピの作成について
平成27年1月16日	14	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度減塩推進標語の審査について ・減塩ちらし及び減塩レシピ(案)について ・がん検診及び特定健診受診率向上のための方策についての情報交換

【減塩推進標語の募集に関すること】

減塩推進標語は、教育委員会を通し、小・中学校児童生徒に周知した。標語は、子どもから家庭を通して減塩への意識を高めることを目的とし実施した。(応募2,198作品中から、最優秀賞1点、優秀賞2点を選考した。)

★最優秀賞「塩へらそ！未来(あした)のための合言葉」 銚子市内小学校3年生の作品

表6- (3)共同事業による啓発活動の開催状況

開催年月日	主な内容	
平成27年1月27日	給食施設講習会	
平成26年11月16日	銚子市健康まつり(減塩クイズやのぼりの掲示)	
平成26年11月9日	そうさ農業まつり	
平成26年11月9日	いきいき旭産業まつり(のぼりの設置)	
平成26年11月18日	産業保健講習会	
平成26年12月9日		
平成27年1月27日	食育指導者研修会	
平成27年2月18日	ヘルシーメニュー講習会	
平成26年9月25日	中堅調理師研修会(銚子支部)	
平成27年1月28日		(匝瑳支部)
平成27年2月19日		(旭支部)

7 栄養改善事業

住民の健康保持増進を図るため、栄養改善・健康づくりに係る各種事業を実施した。

(1) 健康増進(栄養・運動・禁煙等)指導事業

病態栄養教室として、食物アレルギーに関する正しい知識の普及と病態に応じた食生活を送れるよう支援した。また、管内関係団体等への健康教育を実施し、健康づくり意識の高揚に努めた。

表7- (1) 健康増進(栄養・運動・禁煙等)指導 (単位:人)

区 分	実 施 数				(再掲)医療機関等への委託				
	妊 産 婦	乳 幼 児	20 歳 未 満 (乳幼児を除く)	20 歳 以 上 (妊産婦を除く)	妊 産 婦	乳 幼 児	20 歳 未 満 (乳幼児を除く)	20 歳 以 上 (妊産婦を除く)	
個 別 指 導	栄 養 指 導	1	2	6	39	—	—	—	—
	(再掲)病態別栄養指導	—	—	—	4	—	—	—	—
	(再掲)訪問による栄養指導	1	2	6	36	—	—	—	—
	運 動 指 導	—	—	—	—	—	—	—	—
	(再掲)病態別運動指導	—	—	—	—	—	—	—	—
	休 養 指 導	—	—	—	—	—	—	—	—
	禁 煙 指 導	—	—	—	—	—	—	—	—
集 団 指 導	栄 養 指 導	—	—	37	10	—	—	—	—
	(再掲)病態別栄養指導	—	—	—	—	—	—	—	—
	(再掲)訪問による栄養指導	—	—	—	—	—	—	—	—
	運 動 指 導	—	—	—	—	—	—	—	—
	(再掲)病態別運動指導	—	—	—	—	—	—	—	—
	休 養 指 導	—	—	—	—	—	—	—	—
	禁 煙 指 導	—	—	—	—	—	—	—	—

ア 病態別個別指導状況

表7- (1) -ア 病態別個別指導状況 (単位:人)

種 別 区 分	計	生活習慣病	難病	アレルギー疾患	摂食障害	その他
病態別栄養指導	4	2	2	—	—	—
病態別運動指導	—	—	—	—	—	—

生活習慣病は、がん・高血圧・心臓病・高脂血症・糖尿病・肥満・貧血に関する指導をした場合に計上する。

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表7-(1)-イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

講習会名	回数	参加延人員	主な内容
病態栄養教室 (食物アレルギー 一教室)	1	10名	講演 「食物アレルギーの最新の診断と治療ー安心して食 べるためにー」 講師 独立行政法人国立病院機構 下志津病院 小児科医長 鈴木修一氏 交流会 「お子さんに食物アレルギーのこと、どう伝えていま すか」

ウ 若年者の健康づくり推進事業実施状況

表7-(1)-ウ 若年者の健康づくり推進事業実施状況

講習会名	対象	参加 人員	主な内容
食育指導者研修会	小・中学校養護教諭、 各市教育委員会関係 者、各市保健部門に勤 務する保健師・栄養士	27名	講演 「子どもの頃からの生活習慣病予防～望ましい 食習慣の定着をめざして～」 講師 聖徳大学 人間栄養学部 人間栄養学科 教授 須永美幸氏

エ 栄養関係団体育成指導

表7-(1)-エ 栄養関係団体育成指導

団体名	回数	参加延人員	主な内容
海匠保健所管内栄養士会	6	62	研修会 (グループワーク) 役員会 (事業推進についての助言)
海匠保健所管内食生活改善協議会	8	173	研修会 (講演・調理実習・活動発表) 役員会 (事業推進についての助言)
調理師会 (銚子支部)	1	11	中堅調理師研修会
調理師会 (旭支部)	1	60	中堅調理師研修会
調理師会 (匝瑳支部)	1	23	中堅調理師研修会
調理師会 (銚子・旭・匝瑳支部)	1	34	ヘルシーメニュー講習会

オ 管内行政栄養士研究会

表7-(1)-オ 管内行政栄養士研究会実施状況

研究会名	主な内容		参加人員
海匝保健所管内 行政栄養士 研究会	第1回	・平成26年度栄養関係事業計画について ・アンケート集計及び分析方法の検討（低体重児出生の背景等）	9名
	第2回	・アンケート集計結果の比較分析及び課題の抽出	9名
	第3回	・リーフレットの作成について	9名
	第4回	・リーフレットの作成について ・次年度計画について	9名
	第5回	・リーフレットの作成について	5名

カ 国民健康・栄養調査・地区栄養調査

表7-(1)-カ 国民健康・栄養調査・地区栄養調査実施状況

調査名	調査地区（対象）	調査月日・調査内容等
国民健康・栄養調査	銚子地区（13世帯45人）	11月4日・栄養摂取状況調査 生活習慣調査 11月5日・身体状況調査

キ 食品製造業者及び販売者への指導

表7-(1)-キ 食品に関する表示指導の状況（単位：件）

指導内容	指導件数
特別用途食品について	—
栄養表示基準について	10
栄養機能食品について	—
虚偽誇大広告について	1
その他一般食品について	—

（ ）内は、特定保健用食品再掲

ク 特別用途食品表示許可取扱状況

表7-(1)-ク 特別用途食品表示許可取扱状況（単位：件）

内容	取扱件数
新規許可申請受付	—
消滅事項該当届数	—
申請・表示事項変更数	—

（ ）内は、特定保健用食品再掲

ケ 調理師試験及び免許取扱

表7- (1) -ケ 調理師試験及び免許取扱状況

(単位:人)

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
平成 24 年度	48	21	43.8	33	16	23
平成 25 年度	53	14	26.4	31	7	13
平成 26 年度	66	41	62.1	61	10	25

(2) 給食施設指導

管内給食施設を対象に、安全で適切な食事が提供されるよう関係職員とともに、栄養管理及び食品衛生管理について指導した。

また、給食施設管理者及び従事者に対して講習会を開催し、給食管理の向上ならびに衛生知識・健康づくり知識の啓発普及に努めた。

表7- (2) 給食施設状況

施設 総数	管理栄養士のみ いる 施設		管理栄養士・栄養士 どちらもある施設			栄養士のみ いる 施設		管理栄養士 栄養士 どちらもない 施設 数	管理栄養士 必置指定施設		栄養成分 表 示 施設 数
	施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数	該当数	指定数		
109	23	32	27	43	33	32	34	27	2	2	105

ア 給食管理等施設指導

表7- (2) -ア 給食施設指導状況

区 分			計	特定給食施設		給食施設		それ未満の 給食施設
				1回300食以上 又は 1日750食以上	1回100食以上 又は 1日250食以上	1回50食以上 又は 1日100食以上		
個別 指導	給食管理 指 導	巡回個別指導 施設 数	113	12	56	42	3	
		その他指導 施設 数	89	8	43	37	1	
	喫食者への栄養・運動指導延人員		—	—	—	—	—	
集団 指導	給食管理 指 導	回 数	2	(1)	(2)	(2)	(2)	
		延 施設 数	105	10	53	40	2	
集団 指導	喫食者への栄養・運動指導	回 数	—	—	—	—	—	
		延 人 員	—	—	—	—	—	

イ 給食施設個別巡回指導状況

表7-(2)-イ 給食施設個別指導状況

区分	栄養士の有無	総数		特定給食施設				給食施設		それ未満の給食施設	
				1回300食以上 又は 1日750食以上		1回100食以上 又は 1日250食以上		1回50食以上 又は 1日100食以上			
		施設総数	指導総施設数	施設総数	指導総施設数	施設総数	指導総施設数	施設総数	指導総施設数	施設総数	指導総施設数
合計		111	113	12	12	54	56	42	42	3	3
計	有	84	86	12	12	40	42	31	31	1	1
	無	27	27	—	—	14	14	11	11	2	2
学校	有	10	10	※6	※6	2	2	2	2	—	—
	無	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—
病院	有	13	13	3	3	7	7	3	3	—	—
	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
介護老人保健施設	有	7	9	—	—	7	9	—	—	—	—
	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
老人福祉施設	有	20	20	—	—	8	8	12	12	—	—
	無	1	1	—	—	—	—	1	1	—	—
児童福祉施設	有	21	21	—	—	11	11	9	9	1	1
	無	21	21	—	—	11	11	8	8	2	2
社会福祉施設	有	9	9	—	—	4	4	5	5	—	—
	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
矯正施設	有	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無	1	1	—	—	—	—	1	1	—	—
寄宿舍	有	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業所	有	4	4	3	3	1	1	—	—	—	—
	無	3	3	—	—	2	2	1	1	—	—
一般給食センター	有	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	有	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※平成26年度廃止施設2施設含

ウ 給食施設開始及び廃止指導状況

表7-(2)-ウ 給食施設開始及び廃止指導状況

	新規給食開始(再開)	給食廃止(休止)
届出数	3	5
指導数	1	3

エ 給食施設管理者・栄養士・調理従事者研修会

表7- (2) -エ 給食施設管理者・栄養士・調理従事者研修会状況

研 修 会 名	開催年月日	主 な 内 容	参加人員
給食施設講習会	平成26年6月19日	講演「給食施設の衛生管理」 情報提供 ① 平成25年度栄養管理状況報告書について ② 平成25年度給食施設巡回指導結果について	103
給食施設 栄養管理講習会	平成26年8月6日	講演「保育所における栄養管理－給食利用者の体格評価と情報の活用－」 講師 和洋女子大学 准教授 杉浦令子氏 情報提供「給食施設栄養管理状況報告について－肥満及びやせに該当するものの割合を評価指標として－」	22

(3) 健康ちば協力店推進事業

食環境整備の一環として栄養成分の表示や栄養・食生活等の情報提供、ヘルシーオーダーに対応できる「健康ちば協力店」について、啓発普及を行った。(管内登録数34店舗)

表7- (3) 啓発普及及び指導実施状況

	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		県民に対する普及啓発指導状況	
	回数	延人員	回数	延人員
個別指導	—		—	
集団指導	4	128	2	21

8 歯科保健事業

難病及び障害者等歯科保健サービス推進研修会

開催月日：平成26年7月31日(木)

講演内容：【講演】「歯周病予防について」

【実習】「正しい歯磨きの仕方」(ブラッシング指導等)

参加者数：12名

対象：銚子市地域活動支援センター利用者